

2014・8・12 開会

第5回 町議会臨時会

平成26年第5回町議会臨時会が、
8月12日に開かれ、議案1件、承認
1件、同意2件について審議しまし
た。

◆一般会計補正予算(第五号)

平成二十六年年度の一般会計
予算に歳入歳出それぞれ三千
五百万四千円が追加され、予
算総額四十三億三千六百七十
六万六千円となりました。

補正のおもなものは、歳入
が道支出金や基金繰入金など
の追加、歳出は、漁業振興設
備等整備事業などの追加です。

◆一般会計補正予算(第四号)

(専決処分)

平成二十六年年度一般会計予
算に歳入歳出それぞれ七十六
万四千円が追加され、予算総
額四十三億百七十六万二千円
となりました。

◆副町長の選任

新たに副町長として河内能
宏氏の選任に同意されました。

◆教育委員の任命

新たに教育委員として鈴木
祐司氏の任命に同意され、教

育委員会にて教育長に任命され
ました。



副町長

河内能宏



教育長

鈴木祐司

木幡町長の

行政 報告

＝平成26年8月12日＝



私は、去る7月13日に執行
されました町長選挙におきま
して、多くの町民の皆様のご
信任をいただき、町政を担当
させていただくことになりました。
就任後、初めての町議会の
開会に当たり、これからの町
政運営について、議員の皆様
そして町民の皆様には私の基本
姿勢をお示しして、ご理解と
ご協力をいただきたいと存じ
ます。

この選挙を通じて、町民の
皆様から、様々なご意見やご
提言をいただきました。これ
らを実現する4年間の始まり
に、身の引き締まる思いであ
ります。約20年間の町議会議
員の経験を生かし、町民福祉
の向上のために、決意を新た
にして全力で取り組んでまい
ります。

私は、緊急に取り組むべき
課題として、「高齢者増に伴
うグループホームなどの整備」
「中学生までの医療費無料化」
「災害時の避難路の確保と整
備」を掲げました。

そのほかにも北海道新幹線
札幌延伸と長万部駅着工の実
現、農林水産業の活性化、青
少年の健全育成、高齢者にや
さしく安心して暮らせるまち
づくり、企業誘致と商工業の
活性化等に取り組んでいかな

ければなりません。これら
の政策課題実現のためには、
皆様の知恵と力の結集が欠か
せないものと考えております。
また、社会の変化は激しく、
めまぐるしく動いております。
日々の変化を鋭敏に感じ取り、
先見性をもって対処してまい
ります。そして、よりよいま
ちづくりへの思いを共有する
ため、私自身が先頭にたつて
皆様との対話を深め、気軽に
町政に参加していただけるよ
う情報の受発信にも努めてま
いります。

さらに、東京理科大学が、
地域の活性化や学術文化研究
の発展、人材の育成等、本町
発展のために推進されている
「長万部町地域社会部門」と
の連携を一層強化しながら、
行政課題のひとつひとつに真
正面から取り組む決意であり、
町政発展のため、皆様のなお
一層のご理解とご協力をお願
い申し上げます。

次に、漁業振興設備等整備
事業について申し上げます。
近年、ホタテ貝養殖施設へ
ザラボヤ等の付着物が大量に
付着し、生産効率の低下や成
長が阻害されており、付着物
等船上洗浄機を町と漁業協同
組合が北海道に要望しており
ましたが、7月8日付けで地
域づくり総合交付金の付着物

等船上洗浄機導入事業として
採択されましたので、本臨時
会に補正予算を提案いたして
おります。

以上、今回ご提案いたしま
す補正予算等を含め、町政運
営に対する抱負を申し述べま
したが、長万部町を愛し、未
来のまちづくりを創造するた
め、さらに皆様のご期待にそ
えるように、職員と一緒に知
恵を出し合い、誠心誠意努力
してまいります。ご理解・ご協
力を賜りますようお願い申し上
げ、行政報告を終わります。

◆議会議長には辻義雄議員が
就任し、副議長には柏倉恵
里子議員が留任となりまし
た。

第二回 農業委員会総会を開催

平成26年第一回農業委員会
総会が7月29日に招集され、
会長・会長職務代理者を互選
し、次のとおり決定しました。

《会長》 脇 敏昭
《会長職務代理者》 土本 治

